



持続可能な
インパクトを
生み出そう

R I 会 長 オンラインカ・ハキーム・ババロラ
地 区 ガ バ ナ ー 延 岡 研 一
会 長 杉 谷 方 英
幹 事 井 上 幸
公 共 イ メ ー ジ 委 員 長 米 倉 和 喜

例会日 ■ 毎週木曜日／12：30～13：30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺50-4 司ロイヤルホテル内

事務局 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺540-1-102

令和8年 8月 20日 No.2684

玉名RCメールアドレス jimu@tamanar.club

ホームページアドレス <http://tamanar.club>

【会長の時間】

今日の会長の時間ですが、会長の履歴書という事で、私の生い立ち等お話させていただければと思います。私が、昭和55年10月1日に杉谷家の長男として産まれました。おおくらのもり幼稚園に入園し、松本会員には大変お世話になりました。その後、地元の築山小学校に入学し、玉名中学校に進学しました。中学校時代は、サッカー部に入部し、サッカー漬けの中学時代を過ごしました。高校は、東海大学付属第二高等学校に入学し、そのまま東海大学開発工学部医用生体工学科に入学し、勉強は苦手でしたが何とか4年間で卒業しました。

ただ、やりたい仕事が見つからず、就職活動もしなかった事もあり、卒業後は地元の玉名に戻り、アルバイト等をしながら生活を送っていました。そういう生活が2,3ヶ月続いた時に、父から海外留学を勧められ、カナダのバンクーバーに1年間留学？遊学？しました。バンクーバーでの生活はすごく楽しく、朝から語学学校で勉強して、

学校が終わるといろいろな国の友達と公園でサッカーをするのが日課でした。

また、留学中にいろいろな場所を旅行出来た事もいい思い出です。

帰国後は、海外でのボランティア活動時に興味を持った福祉の業界に就職しました。初めての就職先は障がい者の施設で産山村にあるインターワークという施設で職業指導員として2年間働きました。障がい者の皆さんと一緒にお菓子の箱を作ったり、おつまみを決まった重さで袋詰めしたり、トウモロコシを育てて、収穫したりと毎日が忙しかったですが、楽しかったです。あとコーヒー焙煎も熊本市内のコーヒー屋に習いに行き、やっていました。

その後、八代の社会福祉法人が運営してます認知症のご利用者のデイサービス事業所に介護職として就職しました。排泄介助・入浴介助・食事介助等の介護職としての仕事を1から学ばせていただきました。



そして、結婚を機に、地元の玉名に帰ってきて、父が経営している社会福祉法人天恵会特別養護老人ホーム有明ホームに入職させていただきました。有明ホームでは、事務員時代に会計処理や、社会福祉法人のルールを学びました。

その後、社会福祉士という国家資格を取る事ができ、各事業所の管理職や新たな施設の立ち上げに携わったりし、平成26年11月に施設長になりました。

今は、熊本県老人福祉施設協議会や、九州ブロック社会福祉法人経営青年会などで役員をしています。



家族は、妻と子供5人の7人家族で、平日仕事をして、土日は子供の行事に参加の毎日です。忙しいですが、楽しい毎日なのは妻の理解があり、子供達も元気に育ってくれているおかげだと感謝しかありません。

趣味は、お城めぐりとスポーツ観戦です。出張のたびに近くにお城がないかチェックしあれば必ず行きます。スポーツ観戦は、サッカー部だったこともありサッカー観戦が主だったんですが、今はロサンジェルスドジャースのオオタニ選手を見る事にはまっています。

ロータリー歴は11年6ヶ月です。今は会長という事で、毎回例会に出席していますが、入会時は、欠席も多く、例会に参加すると先輩会員から心配されるような会員でした。最近やっと分かったのが、例会に参加するといろいろな会員と話す機会が増え、その事が会員の皆様の事を知ることに繋がり、楽しさになるという事です。新たに入会された会員も、例会に参加して、いろいろな会員と話してください。そのためには自分をしてもらう事が大切です。

今日の卓話は、耘野会員と平島会員の私の履歴書になっております。
楽しみにしています。

ありがとう
ございました!

【幹事報告】

■荒尾RC例会変更のお知らせ

9月9日(水)は、9月10日(木)へ変更。

*延岡研一ガバナー訪問 熊本第一グループ合同例会

9月23日(水)休会(秋分の日)

*定款第7条第1節に基づき休会

9月30日(水) 観月会 時間18:30～ 会場：ホテルブランカ



■RLIパートI 開催のご案内

日時：1日目 2026年9月26日(土) 受付12:30 開会13:00～17:30

2日目 2026年9月27日(日) 受付 9:00 開会 9:15～12:00

場所：『熊本市国際交流会館』熊本市中央区花町4-1-8 ※開会式B2F 多目的ルーム
懇親会

日時：2026年9月26日(土) 開会18:30～ 中締20:30

場所：『花畑御殿「城見櫓」』熊本市中央区花畑町1-10 長堀前

締切：9月11日(金)まで

【出席委員会報告】

会員数	50 (49) 名
出席数	31名
出席率	63.2%

8/20例会 松岡委員長
スマイル
前回までの累計 ￥111,000
今回 ￥21,000
合計 ￥132,000



杉谷会長 井上幹事

耘野会員、平島会員の卓話、ありがとうございます。私の履歴書とても楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

田原会員 中嶋会員

耘野様、平島様の卓話、ありがとうございます。

深見会員

堀本会員

本田会員

久保田会員

松岡会員

永田会員

西嶋会員

小山会員

坂本会員

志水会員

鶴田会員

富永会員

渡邊会員

山田(勝)会員

山田(邦)会員

吉岡会員

米倉会員

(耘野・平島) 会員の卓話よろしく
お願いいたします

【委員会報告】

60周年実行委員会 本田委員長

60周年実行委員会より
例会後に実行委員会を開催いたします。
お時間許す方はよろしくお願いいたします。



プログラム委員会 山田委員長

本日のプログラムは、内部卓話「私の履歴書」
耘野会員と平島会員にお願いいたします。



本日のプログラム 【内部卓話『私の履歴書』】

本日は耘野会員と平島会員より、「私の履歴書」で幼少期の事やご家族、現在のお仕事、プライベートの事、ロータリークラブでの抱負などをお話し頂きました。玉名RC会員を知る貴重な時間となられたようです。

私は昭和53年、1978年に生まれましておおとり幼稚園に入園しました。幼稚園での思い出は入園した当初、行くのが嫌で母を困らせていたことです。

ところが、とある先生が幼稚園バスで迎えに来れば喜んで行っていた、後になって母から聞かされていました。



それから滑石小学校に入学しました。小学校4年生になると放課後、野球とサッカー出来るようになりまして、野球ではなかなかレギュラーになれなくて蛇が谷公園野球場での試合しか覚えていません。一方、サッカーでは試合に出れるようになりました。ただ、対戦した横島小学校がかなり強かったことが今でも印象に残ってます。それから玉名中学校に入学しました。



耘野信二会員

中学校時代は「何を頑張ったか」と考えると遊んだ記憶しかありません。
勉強というより遊びのほうに熱心だったと思います。

それから大牟田高校に入りまして1年の途中で挫折を味わいます。1～2ヶ月何もしない
無気力な生活を過ごして、新たに東海大付属望星高校に1年遅れで入学しました。

この学校には様々なタイプの人がいて、とても刺激を受け、いろ
いろなことを学ぶことができました。無事高校も卒業して資格を取るため2年間専門学校に通い
ました。最初は専門用語すら分からない状態でホントの一からの勉強でした。

勉強中です



人生で初めて一生懸命勉強しました。で取れました。
そこで叔父が社長を務めるマルヨ不動産に入社しました。
しかし資格を持っていても実務では何の役にも立たず、最初は分からないことばかりでした。そ
れから、仕事を手伝いながら少しずつ経験を積んでいきました。仕事の内容としては主にアパー
ト、テナントの管理をしています。今は台風や豪雨の季節でもあり、雨漏りや建物の損傷など、
建物に関する心配事が多くなる時期でもあります。

30歳の頃には商工会議所青年部にも入会してさまざまな経験もさせて頂きました。
会議や研修では、北は北海道から南は沖縄まで全国各地
をおとずれました。さまざまな地域から集まった仲間たちと共に勉強会など、会議ではいろんな
意見を出し合い、夜になれば酒を飲みながら語り合い、馬鹿なこともしました。

海外交流では台湾の三三青年会との貴重な交流が出来ましたし、
岐阜で全国大会が開催されその中のひとつ、渋沢栄一の玄孫の渋沢健氏を招いて
記念講演を委員会の人々と企画し一緒にやり遂げたことを今でも記憶の中にあります。

そして2020年2月28日午後9時ごろのことです。部屋で缶チューハイを一本飲み終えたころ、
突然、少しめまいがしました。洗面台で顔を洗い部屋に戻ろうとすると、
酔っているわけでもないのに身体がフラフラするような状態になりました。
ソファの手前で倒れてしまい起き上がろうとしても身体がうまく動きません。
頭の中はパニック状態になり片目も見えにくくなっていきました。
やっとの思いで携帯電話から実家に電話して救急車を呼ん
でもらうようお願いし、電話を切った所で身体が全然動かなくなり救急車の中では救急隊員が声
かけても私の声は出しくてもまったく出ませんでした。

病院での検査の結果、脳幹からの出血だったことが分かりました。
出血した場所が手術の難しい場所だったらしいです。入院して最初の1～2週間は、
頭がぼんやりしていて、当時のことをあまり覚えていません。しかし少しずつ意識が
はっきりしてくると、声がうまく出せないことや、片方の足と腕の感覚がないことに気づきました。
その時は、本当に絶望的な気持ちになりました。リハビリが開始されて声のほうは段
々と治っていき呂律がうまく回らない事ぐらいで、ただ足と腕だけがなかなか感覚が戻らず歯が
ゆい思いが続きました。それから2～3か月たった頃歩行器を使ってなんとか歩けるようになり、
約5か月間の入院生活で右半身の麻痺は若干残ったものの日常生活には支障がないぐらい回復し
ました。担当の先生とリハビリの先生には感謝しかありません。ちょうどその頃、コロナウイル
スが流行し始め、行動制限、外出自粛が続いていました。
そのため、退院してから世の中に動きに乗り遅れることなく自宅ゆっくり療養することが
出来ました。そして現在に至ります。



私からの話はここまでとさせていただきます。
どうもありがとうございました。

ありがとう
ございました

【内部卓話『私の履歴書』】

※卓話内容の一部を掲載致します。

私の履歴書

生い立ち、情熱を傾けた音楽、そして地域医療への挑戦

医療法人平心会 ひらしま小児科医院
理事長 平島 要



平島要会員

誕生から少年時代

宮崎県都市で生まれ、父の実家である玉名へ帰郷

昭和59年に宮崎県都市で誕生
父親が地元玉名で開業するのをきっかけ
に玉名へ引っ越し



音楽との出会い

中学時代にサクソスと出会い、音楽に傾倒

きっかけは
中学校入学時に音楽の先生から呼び出され、
吹奏楽部に誘われたこと

サクソスの音色に魅せられた



音楽に魅せられて

海外での演奏経験
高校時代にアメリカ ニューヨークとボストンで演奏する機会を得る



久留米大学医学部に合格

2浪はしましたが、無事に医学部へ入学



キャリア、葛藤、そして医院承継

しかし、
「大学で教授を目指すことよりも、もっと直接患者さんや地域社会に貢献したい」
と自分の原点に気づき、玉名に戻って父の小児科医院を継ぐ道を選びました。



私を構成する「3つ」の柱

多様な経験が育んだ人間性

3

(音楽・スポーツ・医療)

「音楽(即興性と他者との協調)」

「バレーボール
(キャプテンシップと仲間への信頼)」

「医療(確かな技術と倫理観)」

2年間の浪人や大学院での葛藤を含め、
一見遠回りに見えた経験のすべてが
現在の私を支える大きな財産となっています。



小児科医としての3つの想い



地域への恩返し

父が玉名で長年築いて
きた地域からの信頼を
受け継ぎ、地元の医療
に誠心誠意尽くします



確かな医療の実践

大学病院などでの経験を
活かし、子どもたちと
ご家族に安心できる医
療を提供します



未来を創る子育て支援

地域の宝である子ども
たちの健やかな成長を
守り、親御さんに寄り
添う診療を目指します

ロータリアンとしての抱負

■医師としての地域貢献

子どもたちだけでなく、その家族も含めた皆様の健やかな未来を守るため、日々の診療に
邁進します。

■ロータリーでの誓い

「超私の奉仕」の理念のもと、業種を超えた会員の皆様から多くを学び、地域社会に
貢献してまいります。



ありがとう
ございます